

# 令和5年度事業報告

## 概 要

少子社会の進展と併せ、家庭や地域のつながりの希薄化による社会的孤立、子供の貧困と虐待、更には大規模な自然災害の発生など、地域社会には様々な生活諸問題が生じています。

地域福祉の中核的役割を担う本会においては、第2期壬生町地域福祉活動計画（令和元年度～5年度）の最終年度にあたり、住民を始め関係機関及び関係団体と協力し「みんなで支え合い すべての人が暮らしやすい 安心で快適な福祉のまち みぶ」をつくりあげるため、第3期壬生町地域福祉計画と併せ第3期壬生町地域福祉活動計画（令和6年度～令和10年度）を策定しました。

また本年度は、福祉の対象者とされていた障がいを持つ方の作業が次の福祉を生み出す「空き缶プレス事業」の機動力強化によって、子どもたちの食の充実を図る「手と手を結ぶおむすび事業」、新中学生の制服代金を補助する「春風（はるかぜ）応援事業」、子育て世代を対象とした「ハッピーサンタクロース事業」等を力強く展開しました。

また未来を担う児童の福祉分野においては、放課後児童に遊びや生活の場を提供する「放課後児童クラブ」の運営環境を充実させ、仕事と子育ての両立及び児童の健全育成を支援しました。

障がい者関係事業としては、就労支援施設「むつみの森」及びこども発達支援センター「ドリームキッズ」の指定管理者（令和5年度～令和6年度）として、組織基盤や財政基盤の健全化を図り、住民から信頼される施設となるよう努めました。

以下、本年度の実施状況につきましては、次のとおりです。

会議・監査会

1 理事会

回	開催日	出席者数	付議内容
第1回	4月1日 決議の省略 (書面決議)	理事 14名 監事 2名	(1) 福祉施設管理者の任命について
第2回	6月14日	理事 12名 監事 2名	(1) 会長及び常務理事の業務執行状況について(報告) (2) 会長専決事項について(報告) (3) 令和4年度事業報告について (4) 令和4年度決算について (5) 令和5年度資金収支補正予算(第1号)について (6) 定款の一部改正について (7) 評議員会の開催について (8) 評議員会選任・解任委員会の開催について (9) 評議員候補者の推薦について (10) 評議員選任・解任員の選任について
第3回	6月29日	理事 12名 監事 2名	(1) 会長の選定について (2) 副会長の選定について (3) 常務理事の選定について (4) 評議員選任・解任委員の選任について
第4回	12月14日	理事 12名 監事 2名	(1) 会長専決事項について(報告) (2) 会長及び常務理事の業務執行状況について(報告) (3) 令和5年度資金収支補正予算(第2号)について (4) 評議員会の開催について (5) 決裁規程の一部改正について
第5回	2月21日	理事 13名 監事 2名	(1) 令和5年度資金収支補正予算(第3号)について (2) 令和6年度事業計画について (3) 令和6年度資金収支予算について (4) 令和6年度利益相反取引の承認について (5) 役員等倍書責任保険契約の締結について (6) 第3回評議員会の開催について (7) 評議員選任・解任委員会の開催について (8) 評議員候補者の推薦について

2 評議員会

回	開催日	出席者数	付議内容
第1回	6月29日	評議員 24名	(1) 令和4年度事業報告について (2) 令和4年度決算について (3) 令和5年度資金収支補正予算(第1号)について (4) 定款の一部改正について (5) 理事及び監事の選任について
第2回	1月23日	評議員 22名	(1) 令和5年度資金収支補正予算(第2号)について (2) 決裁規程の一部改正について
第3回	3月21日	評議員 23名	(1) 令和5年度資金収支補正予算(第3号)について (2) 令和6年度事業計画について (3) 令和6年度資金収支予算について

3 評議員選任・解任委員会

回	開催日	出席者数	付議内容
第1回	6月14日	委員 5名	(1) 評議員の選任について
第2回	2月21日	委員 5名	(1) 評議員の選任について

※「決議の省略」につきましては、社会福祉法及び本会定款に基づき、全理事の同意書及び全監事の確認書を徴しております。

## 4 監査会

回	開催日	出席者数	監査内容
第1回	5月30日	監事 2名	(1) 令和4年度事業報告について (2) 令和4年度決算について
第2回	10月31日	監事 2名	(1) 令和5年度上半期事業報告について (2) 令和5年度上半期決算について

※税理士の会計指導を併せて実施した。

## 事業

### 1 法人運営

#### (1) 社会福祉協議会の会員募集の推進及び強化

##### ①会員加入と会費の状況

会員区分	会費区分	会員数	会費額
普通会員	500円	9,331世帯	4,665,450円
特別会員	10,000円	110名	1,110,000円
賛助会員	5,000円	65名	325,000円
協力会員	2,000円	211名	422,000円
合計			6,522,450円

##### ②『ふくし』パワーアッププロジェクト事業（福祉的財源循環事業）

社協会費の一部を活用し、就労支援施設「むつみの森」の利用者による自主生産品を社協会員（特別会員・賛助会員）に贈呈する。むつみの森利用者の収入並びに障がい福祉の向上、更に福祉的財源の循環による持続可能な取り組みを行う。

#### (2) 寄付金 41件 計 1,047,403円

（うち設置募金箱18箇所寄付金204,860円）

#### (3) 福祉基金積立額 93,255,179円（令和6年3月31日現在）

#### (4) 高額寄付者表彰 被表彰者 2名

#### (5) 募金箱コンテスト

町内小学生を対象に自作募金箱を募集。応募作品の審査を行い、入賞作品を表彰する。

応募作品を町内公共施設、商店等に設置した。応募作品 48点 設置済 35点

#### (6) 物品寄付 18件（タオル・衣類・お米等）

#### (7) 社協だよりを発行 年4回

クイズコーナーの設置 応募件数 43件

社協だよりの記事にクイズコーナーを設け、読者と一体感のある住民参加型の広報誌を作成する。クイズ正解者には就労支援施設「むつみの森」の自主生産品をプレゼントし、広報力の強化と障がい者福祉の向上を図る。

### 2 地域福祉活動事業

#### (1) 高齢者福祉活動

##### ①車いすの貸出し事業

所有台数	貸出延べ回数	貸出中の台数
23台	69回	5台

##### ②お達者サロンの自主的な運営の支援（参加者同士の交流と健康体操等を実施した。）

サロン名	会場名	開講年度	延参加人数
安塚地区お達者サロン	安塚地区コミュニティセンター	平成19年	702名
六美のぞみお達者サロン	六美町南部自治会公民館	平成21年	279名
下表町お達者サロン	下表町公民館	平成23年	327名
上田お達者サロン	上田公民館	平成24年	80名
あけぼのお達者サロン	あけぼの公民館	平成24年	311名
幸町1丁目お達者サロン	おもちゃのまち第4児童公園	平成24年	223名
原坪お達者サロン	原坪公民館	平成25年	702名
駅前サロンあやめ	駅前町公民館	平成25年	356名

東下台いきいきサロン	東下台公民館	平成25年	357名
城南お達者サロン	城南公民館	平成25年	391名
落合地区お達者サロン	落合公民館	平成25年	250名
至宝地区お達者サロン	至宝公民館	平成25年	405名
西高野すみれお達者サロン	西高野公民館	平成26年	158名
交流館ふれあいイキキサロン	ふれあい交流館	平成26年	416名
上稲葉イキキサロン	稲葉地区公民館	平成26年	229名
万町お達者サロン	万町公民館	平成26年	563名
至宝夢サロン	至宝公民館	平成26年	193名
緑1・2お達者サロン	おもちゃのまち幼児公園	平成27年	73名
北小林お達者ファミリー	北小林公民館	平成27年	324名
むつみの郷(六美北部)	むつみの郷(個人宅)	平成29年	302名
サロンあじさい(六美南部)	六美町南部自治会公民館	平成29年	304名
幸町2丁目ゆずり葉お達者サロン	おもちゃのまち第2児童公園	平成29年	260名
憩のなかま	仲通町公民館	平成30年	233名
下馬木お達者サロン	下馬木地区公民館	令和元年	117名
下横町お達者サロン	下横町公民館	令和4年	270名
六美太陽	六美会館	令和5年	203名
26ヶ所			7,504名

③認知症高齢者介護者サロン開催への協力 1回

④高齢者見守りネットワーク事業(受託事業)

・見守りチーム員のボランティア保険加入手続き 215名

## (2) 障がい者福祉活動

①視覚障がい者等に対する朗読テープ「声の広報」活動(町発行の広報、社協だより等の朗読活動 対象2名)

## (3) 生活困窮者等への援助事業

①行路病者等の援助 2件

②生活困窮者への現物支給

・アルファ米 6件(38食)

・フードサポーター登録事業(食糧現物支給) 新規登録者 12名 利用者 37名

③生活困窮者就労体験事業 2名 2件(就労支援施設むつみの森にて)

④学校制服リサイクル事業

協力者 17名(312点) 利用者 26名(89点) 在庫数 404点

⑤春風応援事業(制服等購入支援事業) 商品券 16名へ配付 15名使用

⑥手と手を結ぶおむすび事業(児童家庭食糧支援) お米 3kg 150名へ配付

⑦ハッピーサンタクロース事業(児童への健全育成・福祉教育)

⑧ハートフラワー事業(生理用品等の無料配付) 一般町民 73件

小・中学校 131セット

## (4) 団体支援事業(助成及び事務局)

①心身障害児者親の会事務局を担当し、運営を支援しています。

心身障害児者親の会は、会員相互の親睦と障がい者に対する理解と愛護思想の普及、関係団体との連絡調整を目的として、心身の障がい児者及び保護者と目的に賛同する者で組織されており、主に懇談会等を行っている。

会員数 27名

②ひまわり会(ひとり親家庭福祉会)事務局を担当し、運営費の一部助成を行う。

町在住のひとり親家庭及び寡婦家庭で組織され、母子及び父子並びに寡婦福祉法の理念に基づき会員相互の親睦と福祉の向上を目的に、研修及び講習会、高齢者施設訪問等を行っている。

会員数 43名 助成金 27,000円(共同募金配分金)

③身体障害者福祉会事務局を担当し、運営費の一部助成を行う。

壬生町身体障害者福祉会は、会員相互の親睦と身体障がい者の福祉の増進を目的にし

ており、主な活動は各種研修会、お茶の販売を行っている。

会員数 43名 助成金 45,000円（共同募金配分金）

- ④いきいき壬雷クラブ連合会及びシルバードライバークラブの事務局を支援し、運営費の一部助成を行う。

いきいき壬雷クラブ連合会は、高齢者の福祉の増進を目的に、町内26の単位老人クラブで組織されており、グラウンド・ゴルフ大会、スポーツ大会、3種競技大会を主な事業に据え、研修会や講習会を行い、単位老人クラブの育成指導、また会員相互の親睦を図っている。また、加入促進事業として、壬生町TBG協会「町民ふれあい大会」、壬生町グラウンド・ゴルフ協会「交流大会」の後援を行っている。

会員数 789名 助成金 315,000円（共同募金配分金）

- ⑤栃木市聴覚障害者協会の運営費の一部助成を行う。 5,000円

#### (5) ボランティア活動の育成事業

- ①ボランティアコーディネーターの設置
- ②ボランティアセンター（ボランティアの登録、紹介活動）の運営
  - ・相談件数 145件
- ③ボランティア保険の加入促進と加入手続き事務を行う。
  - ・加入団体数38団体、加入者数（延べ）9,677名、保険給付1件
- ④出前講座（小地域単位）1件（壬生ロータリークラブ）
- ⑤ボランティアグループ運営費の一部助成及び活動援助を行う。5団体 154,000円
- ⑥高齢者疑似体験・福祉教材の貸出 2件（羽生田小学校・南犬飼中学校）
- ⑦介護予防ボランティア等育成・支援事業（受託事業）
  - ・お達者サロンリーダー研修

開催日	会場	講師	内容	参加人数
7月26日	壬生町保健福祉	栃木県レクリエー	サロン事業等の協力者	32名
11月29日	センター	ョン協会	(リーダー)の育成	18名

- ⑧ハッピーサンタクロース事業（子育て世帯支援ボランティアの育成）

開催日	会場	内容	参加人数
12月23日	保健福祉センター (講義) 壬生町おもちゃ博物館 (実技) 個人宅 (実践・プレゼント配布)	サンタクロース基本学の講義や実技を学び、壬生町おもちゃ博物館で参加者約300名のXmasコンサート及びクイズラリーの実技を行い、応募があった個人宅へプレゼント配布を行う。	100名 (配布先) 28名 (ボランティア)

#### (6) 福祉教育活動

- ①地域学校協働活動推進事業への協力
- ②ハートふるるdays(ボランティアスクール)の共催（日赤救急法等講習と同時開催）

開催日	会場	講師	内容	参加人数
7月29日	総合運動場 体育館	日赤栃木県支部職員	AED講習、胸骨圧迫法	31名 (町内小学生とその保護者 中学生)

- ③本会職員による福祉出前講座

開催日	会場	内容	参加人数
5月30日	睦小学校	①「地域の障害者の暮らしを支える取組み」 ②「盲ろう者ってどんな人？」	40名
6月23日	羽生田小学校	①「活躍する高齢者と支える 仕組み～高齢者から学ぶ優しさと支える力～」 ②「自助具と介護食、福祉車両体験」	13名
7月4日	羽生田小学校	「災害発生！その時、自分たちにできること」	7名
10月20日	羽生田小学校	①「ユニバーサルデザインとバリアフリー」 ②「障害者スポーツ体験～卓球バレーとサウンドテーブルテニス～」	13名

12月 8日	羽生田小学校	①「地域の障害者の暮らしを支える取組み」 ②「盲ろう者ってどんな人？」	13名
--------	--------	--	-----

④車いすバスケットボール交流事業（小学生対象）

車いす利用者の講話と車いすバスケットボールの体験を行う。

開催日	会場	参加者
10月 6日	壬生小学校	83名
10月 6日	羽生田小学校	17名
10月18日	稲葉小学校	55名
10月24日	壬生東小学校	17名
10月27日	安塚小学校	86名
11月 9日	壬生北小学校	11名
11月 9日	睦小学校	40名
計	7回	309名

(7) 災害支援活動

①被災世帯への支援活動 見舞金支給 5件（火災 5件）

②町防災訓練への参加協力及び防災セミナー事業の実施（日赤事業）

③被災地を支援する災害ボランティアへの保険料の助成

(8) 心配ごと相談事業（受託事業）

①心配ごと常設相談 相談件数 6件

（生計関係 1件 家族関係 1件 福祉関係 1件 その他 3件）

②特別相談（弁護士相談）を年12回実施した。 相談件数 60件

（不動産関係11件 家庭関係 9件 相続関係 19件 金銭関係 12件  
その他 9件）

### 3 共同募金関係事業

(1) 栃木県共同募金会壬生町支会の事務を担当

自治会等の協力を得て次のような実績を上げた。

目標額	5,380,000円
実績額	5,117,868円
(内訳)	
自治会（戸別募金）	4,137,254円
街頭募金	17,418円
法人募金（322法人）	743,285円
学校募金	113,883円
職域募金	24,261円
篤志募金	52,767円
その他の募金	17,436円
募金箱	11,540円
預金利息	24円

(2) 共同募金配分金事業の実施

①被災世帯に対する支援、見舞金支給（火災）5件

②地域福祉推進事業への助成（町内全ての小学校8校） 計 490,000円

③壬生町民生委員・児童委員協議会への活動費の助成 100,000円

④下野保護区保護司会壬生町分区への活動費の助成 27,000円

⑤のぼり旗を使用した募金配分事業の広報活動（お達者サロン等）

### 4 資金貸付事業

生活困窮者の相談を受けて、セーフティネットとしての資金貸付による自立支援を図る。

(1) 社会福祉金庫（生活一時資金として、緊急時に必要とする資金に加え、就学支援資金として就学に必要な物品を購入する資金の貸付を行う。 限度額50,000円

相談件数	87件
新規貸付	10件
貸付合計額	280,000円
償還完了件数	12件
償還金額（過年度分を含む。）	261,000円

(2) 高額療養費

5 生活福祉資金貸付事業

生活福祉資金貸付事業（県社協扱い）

生活福祉資金の活用を図り、低所得者・離職者・心身障がい者・高齢者の自立更生を援助する。

相談件数 137件 新規貸付件数 1件（教育支援資金）貸付合計額 1,116,000円

【特例貸付フォローアップ支援】

特例貸付を利用した世帯に対し、判定別免除申請や次年度免除申請、住所変更等の電話や窓口による相談受付、町自立支援相談員や町消費者センター等への関係機関と連携し、その後の返済などに関する支援を行う。 フォローアップ支援アンケート送付 328世帯 回答 137世帯

6 日常生活自立支援事業

(1) 日常生活自立支援事業（あすてらす・みぶ）

(2) 生活支援員を置き、生活支援、金銭管理サービスの実施

専門員	生活支援員	金銭管理サービス利用者	支援件数	相談件数
2名	3名	認知症高齢者等1名 知的障がい者1名	29件	79件

(3) 成年後見制度に関する情報収集

7 訪問介護事業（高齢福祉サービス）

(1) 訪問介護事業

食事・オムツ交換等の身体介護及び調理・掃除等の生活支援サービスを行う。

利用実績（月平均）

区分	令和5年度			令和4年度		
	延べ契約者数	12名		17名		
要介護区分	利用人数	回数	時間	利用人数	回数	時間
要介護1	5名	17回	17時間	6名	36回	35時間
要介護2	2名	8回	8時間	3名	15回	9時間
要介護3	2名	14回	14時間	2名	16回	12時間
要介護4	1名	61回	40時間	2名	108回	72時間
要介護5	2名	73回	71時間	2名	64回	60時間
計	12名	173回	150時間	15名	239回	188時間

(2) ホームヘルプ事業（介護保険法外援助） 月平均 1名

(3) 高齢者生活支援ホームヘルプ事業（受託事業）契約者数3名

延べ利用回数 131回

(4) 介護予防・日常生活支援総合事業第一号事業

利用実績（月平均）

区分	令和5年度			令和4年度		
	延べ契約者数	19名		22名		
要介護区分	利用人数	回数	時間	利用人数	回数	時間
要支援1	9名	42回	42時間	6名	36回	32時間
要支援2	7名	39回	39時間	7名	42回	39時間
計	16名	81回	81時間	13名	78回	71時間

8 居宅介護等事業（障害福祉サービス）

### (1) 居宅介護等事業

障がいを持つ方に対し、ホームヘルプサービスを行う。  
利用実績（月平均）

区 分	令和5年度			令和4年度		
	利用人数	回 数	時 間	利用人数	回 数	時 間
延べ契約者数	7名			11名		
障がい区分	利用人数	回 数	時 間	利用人数	回 数	時 間
身体障がい者	2名	57回	38時間	2名	33回	57時間
知的障がい者	0名	0回	0時間	0名	0回	0時間
精神障がい者	4名	69回	48時間	4名	47回	65時間
重度障がい者	1名	60回	143時間	1名	60回	111時間
計	7名	186回	229時間	7名	140回	233時間

(2) 養育支援事業（受託事業） 契約者数 1名

(3) 移動支援事業（受託事業） 契約者数 1名 延べ利用回数 1回

## 9 相談支援事業

### (1) 特定相談支援事業

- ①サービス等利用計画作成の実施
- ②モニタリングの実施

### (2) 障害児相談支援事業

- ①障害児支援利用計画作成の実施
- ②モニタリングの実施

区 分		令和5年度	令和4年度
特定相談	サービス等利用計画	46名	94名
	モニタリング	61回	117回
障害児相談	障害児支援利用計画	141名	129名
	モニタリング	105回	167回

## 10 就労支援施設「むつみの森」の管理経営（指定管理者）

（指定管理期間：令和5年度から令和6年度）

障がい者が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう一人一人の意思及び人格を尊重し、障がい者の立場に立った障害福祉サービスの提供を行う。

(1) 就労移行支援事業 利用者 2名 延べ利用者数 452名

個別支援計画に基づき、面接練習、履歴書記入練習、ハローワークへの同行、障害者職業センター同行、マナー講習会を行う。就労支援の実施、就労後の定着支援の実施、企業実習の実施向上のための訓練を行う。1人当たり平均月額工賃 39,561円

(2) 就労継続支援B型事業 利用者 21名 延べ利用者数 4,931名

個別支援計画に基づき、一人一人の生活ニーズに合わせて働く場を提供する。

1人当たり平均月額工賃 29,004円 県平均18,292円（令和4年度）

①企業から作業を請負い、室内作業を行う。

・PCR検査キット、ボトルシールはがし、いちごの箱折り等

②ペットボトル圧縮処理梱包作業（受託事業）・売却事業を行う。

・受託製造数 7,605個（ブロック） 売却数 840個（ブロック）

③空き缶プレス作業（法人本部からの受託事業）

・空き缶回収協力団体：獨協医科大学病院 他25団体・個人

④ジャム（苺、ブルーベリー、りんご、ゆず、なし）、パンの缶詰（お殿様の兵糧）を製造、販売。

・販売数 ジャム：2,984個（お殿様のジャムを除く） パンの缶詰：366個

⑤お殿様のお米の製造・販売。

・販売数 1kg入：978袋 2kg入：428袋

⑥お殿様のジャム、Tono愛果ジャムの製造・販売。

・販売数 お殿様のジャム：750個 Tono愛果ジャム：1,180個



⑦「アマビエ」「とちまるくん」「ピースマーク」などのアイロンビーズの製作、販売。

・販売数 658個

⑧自主生産品の販路開拓による販売先

栃木県観光物産協会（とちびより、おいでよ！とちぎ館）、イオン栃木店、永井百貨店（栃木市）、那須高原SA（上り線）、めぶきフィナンシャルグループ株主優待カタログギフト82件、オンラインショップ（とちぎのいいものオンライン物産展1件、ECサイトとちぎもの1件、ふるさと納税返礼品6件）

## 11 日中一時支援事業

一時的に見守り等の支援を行う日中一時支援事業（受託事業）

日中における障がい児・者の活動の場の提供及び、監護する者がいない場合の一時的な見守り等の支援を行う。

・利用登録者数22名 延べ利用回数1,060回

## 12 こども発達支援センター「ドリームキッズ」の管理経営（指定管理者）

（指定管理期間：令和5年度から令和6年度）

### （1）児童発達支援事業

障がいのある未就学児に、日常生活における基本動作や集団生活への適応を図るため、障がいの程度に応じて適切な指導及び訓練を行う。

利用登録者数22名 延べ利用人数642名（無料体験利用者12名）

・専門療育指導

言語療法	作業療法	臨床心理士による就学相談	ペアレント
17名	10名	9名	4名

### （2）放課後等デイサービス事業

就学している児童を対象に、放課後や長期休暇のデイサービスを行い、生活能力の向上のために必要な訓練を行い、社会との交流を図ることができるよう指導及び訓練を行う。

（開園時間を18時まで延長・各家庭への送りを実施）

利用登録者数22名 延べ利用人数2,049名

・専門療育指導（言語療法9名、作業療法1名）

送迎内容	利用回数	延べ利用人数
栃木特別支援学校他、町内6ヶ所の小学校への迎え	629回	1,873名
各家庭への送り（登録数10名）	159回	678名

### （3）保育所等訪問支援事業

集団生活を営む施設において、適応に困難がある利用者に対し、保護者からの要請に応じて利用者の在籍する保育所等を訪問し、専門的な支援及び訪問先施設の保育士等に対する支援を行う。（1回：定員1名、臨床心理士同伴）

・利用人数2名

## 13 放課後児童健全育成事業

放課後や夏休みなどの長期休みに両親が共働きなどで、日中保護者が家庭にいない小学生児童を対象として、保護者に代わって保育する。

（1）児童が宿題・自習等の学習活動を自主的に行える環境を整え、必要な援助の提供

（2）基本的な生活習慣についての援助、自立に向けた支援の実施

①指定管理（実施場所）令和6年3月31日現在（延べ人数計50,502名）

クラブ名	実施場所	正会員数	長期休暇会員数	臨時会員数	延べ人数
ベリーキッズクラブ	壬生小学校校庭内	67名	8名	0名	13,867名
睦っ子児童クラブ	睦小学校校庭内	52名	8名	0名	9,375名
ひいらぎ第1児童クラブ	安塚小学校校庭内	41名	0名	1名	8,248名
どんぐり児童クラブ	壬生東小学校校庭内	58名	10名	0名	12,651名

北っ子児童クラブ	壬生北小学校校舎内	31名	4名	0名	6,361名
----------	-----------	-----	----	----	--------

②受託事業（実施場所）令和6年3月31日現在（延べ人数計 5,052名）

クラブ名	実施場所	正会員数	長期休暇会員数	臨時会員数	延べ人数
ひいらぎ第2児童クラブ	子育て支援センターつばめ内	23名	15名	1名	5,052名

(3) 支援員が児童により良い支援を提供するよう、スキルアップ及び資質向上の研修を実施

①内部研修

主任・副主任会議 11回  
支援員全体会議 1回 58名

②外部研修

支援員認定資格研修 10名  
指導者研修 12名  
資質向上研修 15名

## 14 生活支援体制整備事業（公益事業）

高齢者が自分の住み慣れた地域で自分らしい生活を最期まで送ることができる地域共生社会の実現を目指す。地域支え合い推進員を配置し、情報収集、担い手育成・活動サポート、行政・専門職との連携などを行う。（受託事業）

(1) 地域資源の状況把握、不足するサービス・支援の創出

(2) ボランティア等担い手育成・活動サポート

①地域ささえあいサポーター養成講座の実施

開催日	会場	内容	延べ参加人数
11月7日 11月21日 12月5日	町保健福祉センター 会議室兼ホール	介護保険制度・認知症サポーター養成講座、お互いのよりよいコミュニケーションのとり方について（バイスティックの7原則、価値交流学習）、助け合い体験ゲーム、今後の活動先について、高齢者の接し方について、福祉用具	57名

②つなぐ輪みぶ（生活支援有償ボランティア）交流会の実施

開催日	開催場所	参加人数
2月14日	壬生町役場101会議室	17名

(3) 行政・専門職との連携

①包括定例会の参加 7回

## 15 収益を目的とする事業の実施

(1) 自主財源を確保し、社会福祉事業を推進する目的で、次の収益事業を実施

①印紙売りさばき、郵便切手販売事業

収益額	収集実績	内容	役場	関係団体等
416,539円		印紙	10件	3件
		郵便切手	7件	27件

②空き缶プレス事業

収益額	収集実績	アルミ	スチール	その他
2,210,133円		10,542kg	5,868kg	1,571kg

③ペットボトルキャップ売却事業 収益額 113,400円

・収集実績 6,030kg

④有料広告事業 収益額 65,500円

・社協だより掲載件数 13件

本会が発行する印刷物等に、町内企業等の紹介やイベントの情報を広告として掲載することで住民サービスの向上及び本会の自主財源の確保を図る。

## 16 日本赤十字社への協力

(1) 日本赤十字社栃木県支部壬生町分区の事務を担当 (町からの事務委任)

(2) 日本赤十字社募金運動 (6月)

自治会等の協力を得て次のような実績を上げた。

目標額	4,245,000円
実績額	3,974,984円
(内訳)自治会(戸別募金)	3,974,984円

(3) 日本赤十字社交付金事業の実施

①青少年赤十字活動を含む福祉活動への助成 135,000円 (中学校2校、高校1校)

②被災世帯に対する支援 (災害時の機材、消耗品の備蓄)

令和6年2月の建物火災で毛布 4枚 布団 2組、救急セット 2セットを支給

③赤十字救急法等講習会の開催

開催日	会場	講師	内容	参加人数
9月8日	稲葉地区公民館	日赤栃木県支部職員	災害の備え	25名
9月16日	壬生町役場多目的広場	日赤栃木県支部職員	炊き出し	約100名
10月11日	南犬飼地区公民館	日赤栃木県支部職員	AEDの使い方	25名
12月1日	安塚地区コミュニティセンター	日赤栃木県支部職員	災害の備え 炊き出し	15名
1月25日	安塚地区コミュニティセンター	日赤栃木県支部職員	災害図上訓練	15名
2月17日	壬生町子育て支援センターつばめ	日赤栃木県支部職員	幼児安全法短期講習	14名

(4) 壬生町赤十字奉仕団の活動援助 団員45名

(5) 災害義援金等の受入・協力

①災害義援金、救援金の受入

・令和5年7月7日からの大雨災害義援金	1件	4,160円
・令和5年台風第2号等大雨災害による義援金	2件	8,068円
・令和5年台風第13号災害義援金	2件	26,478円
・令和6年能登半島地震災害義援金	72件	2,530,019円
・ウクライナ人道危機救援金	2件	20,400円
・2023年トルコ・シリア地震救援金	9件	140,686円

※総件数 88件 総額 2,729,811円

(6) 令和5年度日本赤十字社壬生町分区事務費・事業費決算額

<b>収入金額</b>	<b>1,294,740円</b>
事務費交付金収入	397,498円
事業費交付金収入	397,498円
雑収入	23円
災害等資金積立金取崩収入	299,721円
繰入金(募金会計から)	200,000円
<b>支出金額</b>	<b>1,140,467円</b>
事務費交付金	60,279円
通信運搬費	35,550円
委託費	24,729円
事業費交付金	1,080,188円
災害救護費	292,582円
青少年赤十字費	153,350円
広報活動費	115,717円
事務的経費	318,539円
繰出金(募金会計へ)	200,000円
<b>差引金額</b>	<b>154,273円</b>